

ボッチャの語源は？ 正解はCMの後で…

日々の暮らしの中で、大きな選択を迫られる場面がたびたびやってきます。一步お店に入ったが最後、その人生の岐路から逃れる術はありません。カゴを取ってカートに乗せ、野菜コーナーから肉コーナー、総菜コーナーやパンコーナーなどを回り、カゴが商品で埋まり切ったら、いよいよ決戦の時を迎えます。レジです。あの憎っくきレジです。まずは、列の人数が一番少ない所に照準を合わせます。次に各レジが2人体制なのか単独か、ベテランなのか研修中かを確認します。また、その列が2つのレジに分かれているのか1つのレジにしか繋がっていないのかも調査項目の1つです。さらに、列に並んでる客のカゴの中の商品数、いちいち店員がビニール袋に入れる肉などの生ものの有無、現金払いをしそうか電子決済をしそうかの判別、などなど。それらの因子をほんの数秒で見極め、分析し、意を決して1つの列に飛び込みます。そして…。自分の後から隣のレジに並んだ人の方が先に支払いを済ませるのです。この屈辱を何度味わえば、勝利の女神は我が買い物カゴに微笑みかけてくれるのでしょうか！

車の渋滞もそうです。車線を変えるたびに、どんどん後ろに下がっていくのは気のせいでしょうか？自分の並んだ列がいつも遅く進むとを感じるのは、実は気のせいです。「ツァイガルニク効果」といいます。達成できたことや成功したことよりも達成できていないことや失敗したことの方が強く印象に残る心理現象のことで、簡単に言うと「最後までやり遂げたい」という気持ちになることです。いつもいつも遅い列に並んでいるわけではないのに、長時間待たされた経験の方が強く記憶に残っているので、先のレジ支払い選手権大会においても、いつも自分は連戦連敗しているんだと思い込んでしまうのです。

一方、ツァイガルニク効果には良い側面もあって、ロンドンから東京までのパラリンピック3大会でボッチャ日本チームの主将を務めた杉村英孝選手が、スポーツ情報メディアのインタビューで、こんなことをおっしゃっていました。「負けた悔しさというのはその時は悔しいけれど、失敗をした時こそ上手くなれるチャンスがあると考えるようにしているので、失敗の経験というのは成功した時よりも記憶に残っています。そういった課題や壁を乗り越えた時に人は成長できると思っていて、そんな繰り返しとその小さな積み重ねが自分を強くし、夢や目標に近づいていくことができるのだと思います」。

5月はスポーツ大会です。先のインタビューで杉村選手はボッチャの魅力についても語っています。「自分がやりたいことを自分が選択して決定して表現できること。『自己選択』と『自己決定』の競技です。私たちは日常生活においては介助が必要ですが、どんなに障害が重くても最終的な判断は全て選手が行うというところに、この競技のすごさや魅力を感じています」。

小学部が行う玉入れも「自己選択」と「自己決定」が伴います。また、練習では連戦連敗していたとしてもそれは気のせいなので、本番ではいっぱい玉を入れて勝利の女神を引き寄せて下さい。

テレビ番組で視聴者を引き付けておくために視聴者が気になるところで話を終わらせ、CMを挟んでから続きを放映する手法もツァイガルニク効果です。クイズ出題後のCM中にチャンネルを変えて、戻した時には答え合わせが終わっていた、なんてことはよくあることですが…。ではクイズです。「ボッチャ」の語源は何？ 答えを書くスペースがないので、後は各自で調べて下さい。

背比べ 負け続けるのも 気のせいかな？



(校長 河合 康一)

☆本年度の教職員をお知らせします

校 長						栄養教諭		
教 頭						養護教諭		
小 低			中 学 部			事務職員		
						理学療法士		
						ALT		
						介 助 員		
小 中			高 1 2					
小 高			高 3					
						スクールサポートスタッフ		
						学校安全管理員		
						学校開放管理員		
						バス運転手		
						校務員		
			訪 問			看護師		
			進路専任			調理師		
			専任コーディネーター					
			実習助手					

☆お知らせとお願い

* 校内での写真・動画の撮影について

本校では、授業参観や来校時における写真・動画の撮影は、個人情報保護に関する問題が生じる可能性があるため、ご遠慮いただいています。なお、入学式・スポーツ大会・あまよう祭・卒業式については、例外的に撮影可とさせていただきます。ただし、撮影したものをSNS等、インターネット上にアップロードすることは絶対におやめください。

* 学校ホームページについて

主な学校行事だけでなく普段の授業の様子なども、学校のホームページで日々アップしています。児童・生徒の顔がはっきりと写らないようなアングルから撮った写真ですので、お子様の様子はわかりづらいですが、授業の雰囲気だけでも感じ取っていただけたらと思っています。

尼崎市立あまよう特別支援学校 **検索** <https://www.ama-net.ed.jp/school/S01/index.html>